

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
教育心理学	講義	2	岩下 美穂
【授業のテーマ及び到達目標】			
1. 学習者である子どもたちの心身の発達の流れについて説明することができる 2. 学習の過程とそこにかかわるさまざまな要因について説明することができる 3. 獲得した知見をもとに、子どもたちのより良い学びと発達を支えるために教師が果たすべき役割を心理学的な視点から理解し、考えることができる			
【授業の概要】			
この授業では、保育・幼児教育・学校教育を中心に、学校における子どもの現状や教育現場が抱える問題についても視野に入れた上で、将来、教育現場にかかわる者に必要とされる発達および学習過程に関する基本的な知識、そして子どもたちを理解し、適切にかかわるための心理学的な視点について学んでいく。			
【全体の授業計画・内容】			
1. ガイダンス 教育心理学とは			
2. 学校における子どもたち			
3. 発達と教育 —発達とは			
4. 発達と教育 —知覚の発達			
5. 発達と教育 —思考の発達			
6. 発達と教育 —言葉の発達			
7. 発達と教育 —社会性の発達			
8. 発達と教育 —自己の発達			
9. 学習と動機づけ —動機づけの種類			
10. 学習と動機づけ —動機づけを高めるためには			
11. 学習における情報処理 —記憶の仕組み			
12. よりよい学習のために —メタ認知とスキーマ			
13. 特別支援教育			
14. 教育評価			
15. 試験およびまとめ			
【準備学習の内容】			
予習のあり方: 予告した次回の授業内容について、テキストの該当する部分を読み込んでおくこと			
学習のあり方: 授業内容について、自分なりにまとめ、疑問点があれば質問できるようにすること			
復習のあり方: 学習した内容を自分の言葉で説明できるように、改めて整理し直すこと			
【成績評価】			
平常試験(70%) まとめ・振り返りシートおよび授業参加状況(30%)			
【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】			
まとめ・振り返りシートに評価もしくはコメントを記入し返却する			
【テキスト】			
『学校教育の心理学 明日から教壇に立つ人のために』 北尾 倫彦他著 北大路書房			
【参考文献】			
『やさしい教育心理学 第4版』 鎌原 雅彦・竹綱 誠一郎著 有斐閣			